

平成17年度

# 事業報告書

(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)



# 目 次

|                             | 頁  |
|-----------------------------|----|
| 理事長挨拶 .....                 | 1  |
| . 学校法人の概要 .....             | 2  |
| 1. 主要な経営指標等の推移 .....        | 2  |
| 2. 建学の精神 .....              | 3  |
| 3. 沿革 .....                 | 4  |
| 4. 組織・附属機関等 .....           | 6  |
| 5. 学部・学科・大学院別定員・在籍者数等 ..... | 8  |
| (1) 学部学生数 .....             | 8  |
| (2) 大学院学生数 .....            | 8  |
| (3) 別科（日本語専修）学生数 .....      | 8  |
| 6. 教職員数 .....               | 9  |
| (1) 教員数（専任教員） .....         | 9  |
| (2) 職員数 .....               | 9  |
| 7. 役員の状況 .....              | 10 |
| . 事業の概要 .....               | 11 |
| 1. 事業方針 .....               | 11 |
| 2. 財務の概要 .....              | 13 |
| (1) 資金収支計算書 .....           | 13 |
| (2) 消費収支計算書 .....           | 17 |
| (3) 貸借対照表 .....             | 19 |

## 理事長挨拶

学校法人 大正大学

理事長 里見 達人

大正大学は、第一次世界大戦、さらに未曾有の災害・関東大震災のあとの混沌とした世情のなかで、  
仏教復興を思う先人の叡智と努力によって設立されました。

とき、大正15年（1926）4月、新大学令の制定にあわせ、総合仏教大学を目指し、澤柳政太郎氏を  
初代学長として開学いたしました。

その後、激動の近代史の流れのなかで、本学も幾多の浮沈を経験しましたが、設立仏教教団と全学  
一丸の和の上で今日の発展をみております。

しかし、21世紀、世の中は大変な勢いで動いております。

とくに私学には経営という重大な問題がのしかかってまいります。

もし、これにつまずけば建学の精神も教学も全て危うくなってしまいます。

いつのときも、変化を嫌う組織は衰えます。

いままでは研究センターの大学が尊敬されてまいりましたが、これからは、それに加えて社会への貢献、  
つまり公益性を問われ、若者の育成・指導・教育が大切となり、大学の独自の強みを生かす戦力と、  
マネージメント・システムの確立に留意しなければなりません。

平成17年度事業では、教学面で自己点検・評価を進めるとともに、教育・研究の特色化及び個性化  
に取り組み、さらには教育・研究活動等の積極的情報開示、魅力ある教育内容への改善のための組織  
的な取り組みを行い、経営管理面で財務内容の段階的改善に取り組みつつ、教育・研究環境の整備及  
び教育・研究設備のより一層の充実を図ってまいりました。

本学も他大学と同様に大きな転換期に直面しておりますが、今後も仏教系大学としてのオリジナリ  
ティを強みとし、将来社会に大きな役割を果たしたいと念じています。

## I. 学校法人の概要

学校法人大正大学は、教育基本法及び学校教育法に従い、仏教精神により、人間を総合的に理解し、人類の福祉に貢献する人材を養成することを目的としております。

この目的を達成するために設置された学校法人大正大学の平成17年度における概要は以下のとおりであります。

### 1. 主要な経営指標等の推移

| 区分                | 平成13年度 | 平成14年度 | 平成15年度 | 平成16年度 | 平成17年度 |
|-------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| ※学生在籍者数(単位：名)     |        |        |        |        |        |
| 学部                | 4,232  | 4,447  | 4,900  | 4,795  | 4,655  |
| 大学院               | 323    | 325    | 304    | 297    | 270    |
| 学部入学志願者数(単位：名)    | 12,212 | 10,108 | 9,761  | 7,922  | 8,220  |
| ※教職員数(単位：名)       |        |        |        |        |        |
| 大学・大学院教員数         | 124    | 117    | 121    | 116    | 113    |
| 職員数               | 100    | 98     | 96     | 95     | 96     |
| 帰属収入(単位：百万円)      | 5,365  | 5,735  | 5,235  | 5,302  | 5,100  |
| 消費支出(単位：百万円)      | 4,852  | 4,754  | 4,684  | 4,608  | 4,383  |
| 資金収入(単位：百万円)      | 7,556  | 6,336  | 5,299  | 7,007  | 7,238  |
| 資金支出(単位：百万円)      | 7,464  | 6,171  | 5,099  | 6,158  | 7,168  |
| 借入金残高(単位：百万円)     | 800    | 650    | 550    | 450    | 350    |
| 消費収支関係財務比率(単位：%)  |        |        |        |        |        |
| ①消費支出比率           | 128.7  | 92.7   | 94.3   | 86.9   | 85.9   |
| ②学生納付金比率          | 72.1   | 72.9   | 86.4   | 83.2   | 83.3   |
| ③人件費比率            | 52.0   | 47.2   | 52.5   | 46.8   | 47.5   |
| ④教育研究経費比率         | 28.9   | 27.5   | 29.2   | 29.1   | 28.6   |
| ⑤帰属収支差額比率         | 9.6    | 17.1   | 10.5   | 13.1   | 14.1   |
| ⑥補助金比率            | 10.5   | 9.5    | 0.1    | 6.0    | 6.2    |
| ⑦寄付金比率            | 8.7    | 10.2   | 5.1    | 5.1    | 5.4    |
| 貸借対照表関係財務比率(単位：%) |        |        |        |        |        |
| ⑧流動比率             | 151.5  | 165.3  | 207.7  | 228.5  | 279.2  |
| ⑨基本金比率            | 96.6   | 99.3   | 99.9   | 98.9   | 100.0  |
| ⑩負債比率             | 27.4   | 24.1   | 20.9   | 20.6   | 17.2   |

※ 平成17年5月1日現在

(注) 上記指標は、次の算式により算出しております。

- ① 消費支出比率＝消費支出／帰属収入
- ② 学生納付金比率＝学生納付金／帰属収入
- ③ 人件費比率＝人件費／帰属収入
- ④ 教育研究経費比率＝教育研究経費／帰属収入
- ⑤ 帰属収支差額比率＝(帰属収入－消費支出)／帰属収入
- ⑥ 補助金比率＝補助金／帰属収入
- ⑦ 寄付金比率＝寄付金／帰属収入
- ⑧ 流動比率＝流動資産／流動負債
- ⑨ 基本金比率＝基本金／基本金要組入額
- ⑩ 負債比率＝総負債／自己資金(＝基本金＋消費収支差額)

## 2. 建学の精神

初代学長 澤柳政太郎博士による「大正大学建学の精神」

「新たに生れ出た大正大学には宗教的敬虔の心持に、大乘仏教的精神が力強く發揮せられねばならぬと考えます。教授講師は申すまでもなく、学生も知識否智慧の熱愛者であり、謙遜真摯の態度を以て真理を求めて已（や）まざるものであって欲しい。道德と道理の前には極めて従順であると共に、悪と非理に対しては一步も屈せざる勇氣が溢れることを望みます。必ずしも神秘とは言わない不思議とは申しませんが、何となく聖（きよ）く儼（おごそ）かな靈的の雰囲気は学内に漂って居って、来って此学団に学ぶ者を薰化し感孚（かんぷ、「感じ育てる」の意）するものがあればと存じます。近世世界の文明国を通して自我の覚醒を見んとするは貴ぶべきことでありますが、自己個人の小なる権利、それは仏祖が極力呵責（かしゃく）し給ひし、我慾我執を滔々（とうとう）として主張する風ある間に立ちて、あくまでも利他を念として忘れない様にありたいと存じます。

卒直に自己の過失罪惡を懺悔すると共に、本来具する仏性を開顯して人格の完成に猛然と精進することを望んでおります。少くも善を賛美する優しい心と悪に近づかない猛（たけ）き気を持ちたいと存じます。かかる願望を歩一步満足し行く所に本大学存在の意義が明らかにされるものと信じます。」  
(澤柳政太郎「大正大学開学式典式辞」(大正15年稿)より抜粋)

「大正大学は儼（げん）として大学令に依る大学であるばかりでなく宗教的大学である。実に仏教大学である。我が大正大学には宗教的空氣がなければならぬ。又実到大乘仏教的精神が充ち満ちていなければならぬ。(中略)大正大学の使命は大乘仏教的精神を發揚し得て初めて果すことができたと云える。

大正大学は天台真言及び浄土の複数宗派の連合して設立したる連合大学である。一種の総合大学たる觀がある。連合大学存在の意義は単に經濟上に利ありというばかりではない。又単に複数宗派連合の力を以てするが故に設備の上に經營の上に完全を期し得るといふばかりでない。連合大学の大きな目的は主として精神上學問研究にある。複数宗派が能（よ）く協調を保って大乘仏教的精神の確立を將來するにある。偏見に陥らず、宗我に墮せず、博大にして而（し）かも中正の知見を開発するは蓋（けだ）し連合大学にして始めて成就することができる。(中略)

大正大学は天下の公道の如きもので何人が来っても歡迎こそすれ拒むことをしない。現に設立宗派に属せざるものも少なく、將來その数は更に増すことと信ずる。(中略)

どうか大正大学は看板を書き換えただけの大学でなくて、眞の大学であって欲しい。又宗教大学であり、仏教大学である實質を具備したものであって欲しい。更に複数宗派連合の大眼目を成就するものであって欲しい。即ち宗教的敬虔の精神が学内に常に充ち満ちて居って此処に学ぶ者に靈感を与える大学であって欲しい。」  
(澤柳政太郎「大正大学の使命」(大正15年稿)より抜粋)

(出典：いずれも昭和五十一年刊『大正大学五十年略史』)

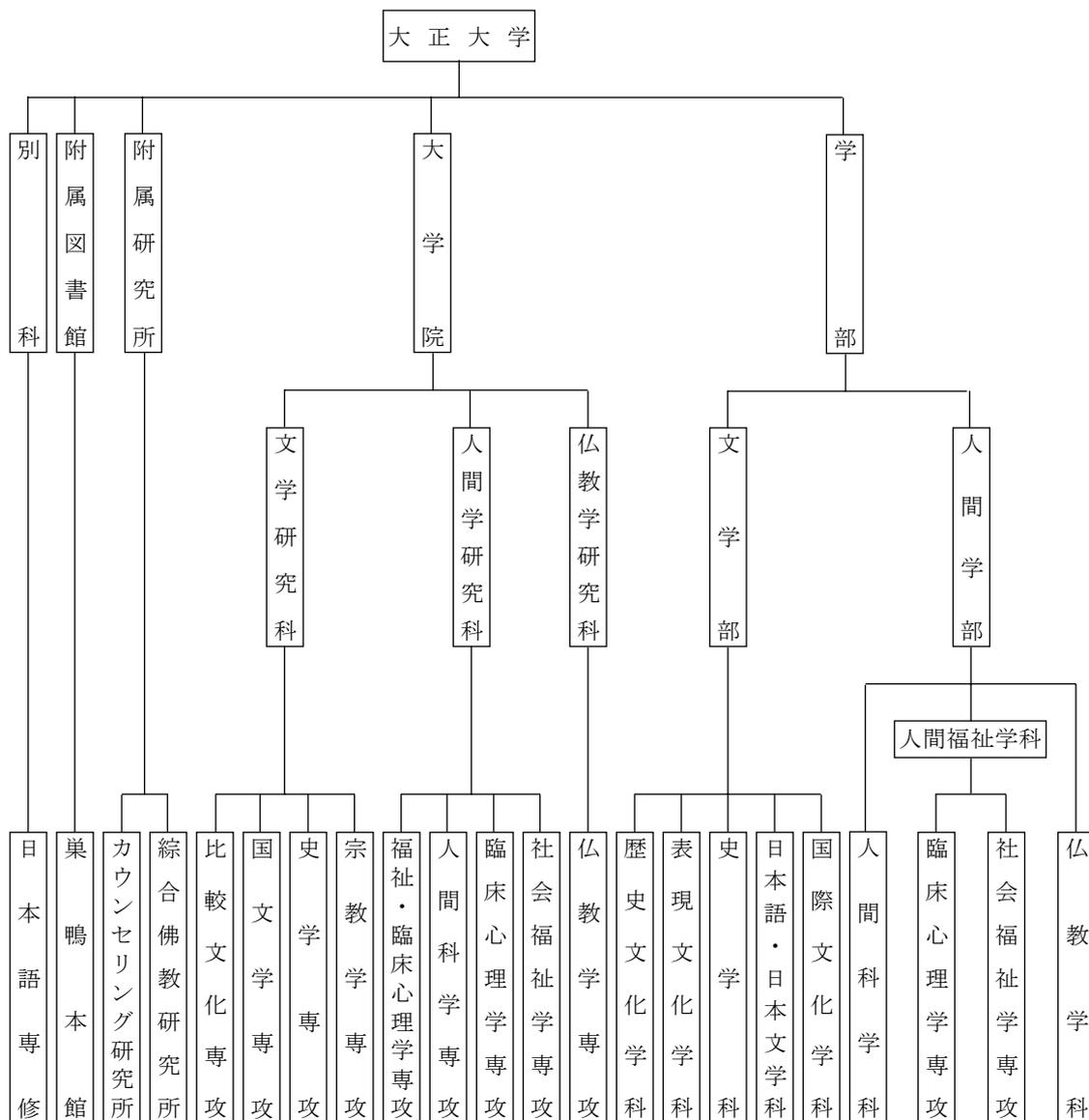
### 3. 沿革

| 大正大学のあゆみ |            |   |
|----------|------------|---|
| 明治       | 18年 (1885) | 天台宗大学設立   |
|          | 20年 (1887) | 真言宗新義派大学林・宗教大学 (浄土宗) 設立                           |
| 大正       | 3年 (1914)  | 私立大学智山勸学院設立                                       |
|          | 8年 (1919)  | 高楠、姉崎、前田、村上、澤柳の5博士、各宗管長に仏教連合大学の創設を提唱              |
|          | 11年 (1922) | 各宗幹部有志、各宗仏教連合大学の設立を提唱                             |
|          | 14年 (1925) | 天台宗大学、豊山大学 (新義派大学林改称)、宗教大学の学生を仏教連合大学 (大正大学) に編入   |
|          | 15年 (1926) | 大学令による大正大学 (文学部・予科・専門部) 設立、初代学長に澤柳政太郎博士就任、4号館本館落慶 |
| 昭和       | 2年 (1927)  | 『大正大学学報』第一輯発行 (昭和28年『大正大学研究紀要』と改題)                |
|          | 4年 (1929)  | 智山勸学院を智山専門学校と改称                                   |
|          | 18年 (1943) | 智山専門学校を大正大学に合併、第一回学徒出陣                            |
|          | 23年 (1948) | 大正大学高等学校創立  |
|          | 24年 (1949) | 新学制による大正大学 (仏教学部・文学部) 設立認可                        |
|          | 26年 (1951) | 大学院修士課程 (仏教学・宗教学・国文学) を設置認可                       |
|          | 31年 (1956) | 大学院博士課程 (仏教学・宗教学・国文学) を設置認可                       |
|          | 32年 (1957) | 総合佛教研究所開設   |
|          | 37年 (1962) | 大正大学カウンセリング研究所開設                                  |
|          | 43年 (1968) | 旧本館解体 (現在車寄せ部分は明治村 (犬山市) に移築されています)、3号館新館落慶       |
|          | 46年 (1971) | 旧図書館落慶  |
|          | 51年 (1976) | 埼玉校地校舎取得、埼玉男子寮 (道心寮) 完成                           |
|          | 53年 (1978) | 大学院修士課程・博士課程 (史学) を設置認可                           |
|          | 54年 (1979) | 別科 (仏教専修) 設置                                      |
|          | 55年 (1980) | ハワイ大学 (米国) と姉妹校関係締結、東国大学校 (大韓民国) と姉妹校関係締結         |
|          | 56年 (1981) | 文学部文学科国文学専攻、英語英文学専攻設置                             |
|          | 57年 (1982) | 文学部社会福祉学科認可、6号館学生ホール落慶                            |

| 大正大学のあゆみ  |                |   |
|-----------|----------------|---|
| 昭和        | 59年（1984）      | 1号館本部棟落慶  |
|           | 61年（1986）      | 河南大学（中国）と姉妹校関係締結、7号館武道場落慶、8号館礼拝堂落慶  |
|           | 63年（1988）      | 仏教学部に仏教文化コース新設  |
| 平成        | 元年（1989）       | 日本語教員養成講座開設   |
|           | 2年（1990）       | 生涯教育コース（社会学科）、福祉心理学コース（社会福祉学科）、日本語コース（国文学専攻）を設置   |
|           | 3年（1991）       | 9号館学生クラブ棟落慶   |
|           | 4年（1992）       | 学部学科の改組転換申請、認可  |
|           | 5年（1993）       | 人間学部新設、新教育課程スタート、旧第1カフェテリア落慶、5号館研究棟落慶、11号館体育館落慶   |
|           | 7年（1995）       | 学生総合開発センター開設、ミュンヘン大学（ドイツ）と教育交流協定締結  |
|           | 8年（1996）       | 大学院文学研究科比較文化専攻、社会福祉学専攻、臨床心理学専攻設置認可申請  |
|           | 9年（1997）       | 大学院文学研究科比較文化専攻、社会福祉学専攻、臨床心理学専攻開設、大学院昼夜開講制スタート、国際センター開設、旧第2カフェテリア落慶、12号館弓道場落慶                                  |
|           | 10年（1998）      | 学部昼夜開講制申請、大学院人間科学専攻設置申請、新3専攻博士課程設置申請、北京大学・上海大学（中国）と交流協定締結   |
|           | 11年（1999）      | カフェテリア増築、大学院修士課程（人間科学専攻）大学院博士課程（福祉・臨床心理学専攻）を設置、全学部学科昼間主・夜間主コース開設（昼夜開講制）、人間学部人間福祉学科生涯教育専攻募集停止、セミナーハウス購入（熱海市）   |
|           | 12年（2000）      | 13号館新図書館落慶、社会学科を人間科学科に名称変更  |
|           | 13年（2001）      | 大学院仏教学研究科・人間学研究科設置  |
|           | 14年（2002）      | 2号館新研究棟落慶、大正大学事業法人（株）ティー・マップ設立  |
|           | 15年（2003）      | 文学部改組（再編）、表現文化学科、歴史文化学科設置   |
|           | 17年（2005）      | 10号館新教室棟落慶、キャリアエデュケーションセンター(CEC)開設、ネクスト・コミュニケーション・コース(NCC)開設、ロンドン大学東洋アフリカ研究所(SOAS)（イギリス）・金剛大学校（大韓民国）と学術交流協定締結 |
| 18年（2006） | 種智院大学と学術交流協定締結 |   |

4. 組織・附属機関等（平成18年3月31日現在）

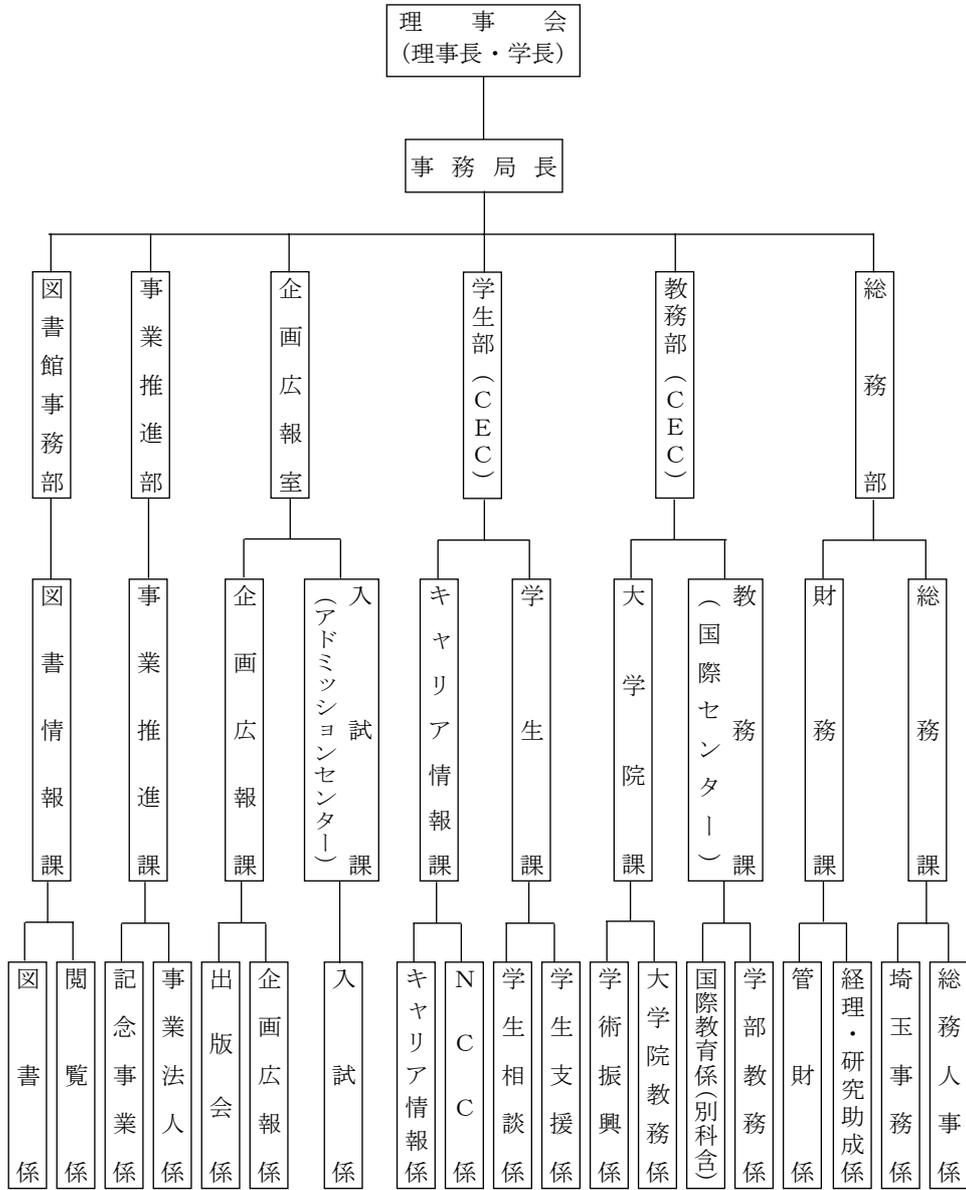
教育機構図



(注-1) 文学部 国際文化学科、日本語・日本文学科、史学科は、平成15年度より募集を停止

(注-2) 別科（日本語専修）は、平成17年度秋学期より募集を停止

事務機構図



5. 学部・学科・大学院別定員・在籍者数等（平成17年5月1日現在）

(1) 学部学生数

(単位：名)

| 学部   | 学科・専攻                            | 入学定員                  | 収容定員                  | 編入学定員                | 在籍者数                    |
|------|----------------------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|-------------------------|
| 人間学部 | 仏教学科                             | 120                   | 550                   | 20                   | 693                     |
|      | 人間福祉学科<br>(社会福祉学専攻)<br>(臨床心理学専攻) | 225<br>(140)<br>( 85) | 976<br>(610)<br>(366) | 33<br>( 20)<br>( 13) | 1,246<br>(779)<br>(467) |
|      | 人間科学科                            | 140                   | 562                   | 16                   | 702                     |
|      | 計                                | 485                   | 2,088                 | 69                   | 2,641                   |
|      | 文学部                              | 表現文化学科                | 150                   | 470                  | 20                      |
|      | 歴史文化学科                           | 190                   | 626                   | 26                   | 789                     |
|      | 国際文化学科                           | 0                     | 185                   | 0                    | 234                     |
|      | 日本語・日本文学科                        | 0                     | 118                   | 0                    | 162                     |
|      | 史学科                              | 0                     | 148                   | 0                    | 185                     |
|      | 計                                | 340                   | 1,547                 | 46                   | 2,014                   |
| 合計   |                                  | 825                   | 3,635                 | 115                  | 4,655                   |

(注-1) 国際文化学科、日本語・日本文学科、史学科は平成15年4月より学生募集を停止

(注-2) 表現文化学科、歴史文化学科は平成15年4月設置

(2) 大学院学生数

(単位：名)

| 研究科    | 専攻         | 博士前期課程（修士課程） |      |      | 博士後期課程 |      |      |
|--------|------------|--------------|------|------|--------|------|------|
|        |            | 入学定員         | 収容定員 | 在籍者数 | 入学定員   | 収容定員 | 在籍者数 |
| 仏教学研究科 | 仏教学専攻      | 40           | 80   | 96   | 7      | 21   | 27   |
|        | 計          | 40           | 80   | 96   | 7      | 21   | 27   |
| 人間学研究科 | 社会福祉学専攻    | 15           | 30   | 19   | —      | —    | —    |
|        | 臨床心理学専攻    | 18           | 36   | 37   | —      | —    | —    |
|        | 人間科学専攻     | 15           | 30   | 8    | —      | —    | —    |
|        | 福祉・臨床心理学専攻 | —            | —    | —    | 6      | 18   | 14   |
|        | 計          | 48           | 96   | 64   | 6      | 18   | 14   |
| 文学研究科  | 宗教学専攻      | 10           | 20   | 12   | 3      | 9    | 5    |
|        | 史学専攻       | 10           | 20   | 24   | 3      | 9    | 5    |
|        | 国文学専攻      | 10           | 20   | 2    | 3      | 9    | 4    |
|        | 比較文化専攻     | 20           | 40   | 11   | 3      | 9    | 6    |
|        | 計          | 50           | 100  | 49   | 12     | 36   | 20   |
| 合計     |            | 138          | 276  | 209  | 25     | 75   | 61   |

(3) 別科（日本語専修）学生数

(単位：名)

| 定員 | 在籍者数 |
|----|------|
| 40 | 19   |

(注) 平成17年度秋学期より募集を停止

6. 教職員数（平成17年5月1日現在）

(1) 教員数（専任教員）

（単位：名）

|           | 教授   | 助教授  | 専任講師 | 助手   | 合計   |
|-----------|------|------|------|------|------|
| 人間学部      |      |      |      |      |      |
| 仏教学科      | 15   | 10   | 1    | 0    | 26   |
| 人間福祉学科    | 13   | 9    | 4    | 0    | 26   |
| (社会福祉学専攻) | ( 8) | ( 3) | ( 4) | ( 0) | (15) |
| (臨床心理学専攻) | ( 5) | ( 6) | ( 0) | ( 0) | (11) |
| 人間科学科     | 11   | 4    | 1    | 0    | 16   |
| 計         | 39   | 23   | 6    | 0    | 68   |
| 文学部       |      |      |      |      |      |
| 表現文化学科    | 17   | 6    | 2    | 0    | 25   |
| 歴史文化学科    | 15   | 4    | 0    | 0    | 19   |
| 国際文化学科    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| 日本語・日本文学科 | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| 史学科       | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| 計         | 32   | 10   | 2    | 0    | 44   |
| I類        | 0    | 0    | 1    | 0    | 1    |
| 合計        | 71   | 33   | 9    | 0    | 113  |

(2) 職員数

（単位：名）

|          | 専任 | 常勤嘱託 | 合計 |
|----------|----|------|----|
| 総務部      | 16 | 10   | 26 |
| 教務部(CEC) | 10 | 9    | 19 |
| 学生部(CEC) | 8  | 7    | 15 |
| 企画広報室    | 10 | 4    | 14 |
| 事業推進部    | 2  | 0    | 2  |
| 図書館事務部   | 12 | 1    | 13 |
| その他      | 1  | 6    | 7  |
| 合計       | 59 | 37   | 96 |

7. 役員の状況（平成18年3月31日現在）

|     |      |       |      |       |       |        |
|-----|------|-------|------|-------|-------|--------|
| 理事  | 理事長  | 里見達人  |      |       |       |        |
|     | 学長   | 星野英紀  |      |       |       |        |
|     | 常任理事 | 小野塚幾澄 | 石上善應 | 杉谷義純  | 船岡芳昭  |        |
|     | 理事   | 岡本宣丈  | 榎本昇道 | 菅野秀浩  | 廣橋義敬  | 宇高良哲   |
| 監事  |      | 山田俊和  | 鈴木道雄 | 鈴木中也  | 安孫子虔悦 |        |
| 評議員 |      | 一島正真  | 塩入法道 | 多田孝正  | 栗山秀純  | 榊義孝    |
|     |      | 平井宥慶  | 小山典勇 | 廣澤隆之  | 本多隆仁  | 大南龍昇   |
|     |      | 小澤憲珠  | 廣川堯敏 | 内田英一  | 小林伸二  | 中村敬    |
|     |      | 小暮道樹  | 谷晃昭  | 中川祐聖  | 板橋賢英  | ※里見達人  |
|     |      | ※石上善應 | 江口定信 | ※岡本宣丈 | ※杉谷義純 | ※小野塚幾澄 |
|     |      | ※船岡芳昭 | 入西勝彦 | 曾和義雄  | 松本眞岳  |        |
| 顧問  |      | 濱中光礼  | 浅井侃雄 | 島秀隆   | 水谷幸正  |        |

（注）評議員のうち、※印を付した6名は理事を兼務

## II. 事業の概要

### 1. 事業方針

わが国の大学の現況は周知のとおり、特に平成19年度に到来が予想される全国の大学志願者数と大学入学定員が同数となる「全入時代」を目前にしています。

また、社会の変革に伴い大学に対する期待や役割も多様化し、大学設置基準、設置認可制度の弾力化・簡素化、さらには、高度情報通信化を背景とした教育研究面でのグローバル化、知識基盤社会の到来を迎え、各大学の個性・特色の明確化（緩やかな機能分化）が求められ、国立私立を通じた競争的環境の下での「特色ある大学教育支援プログラム」、「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」をはじめとした採択制補助金の相次ぐ導入、加えて、平成17年度から施行された認証評価機関による第三者評価、情報開示など大学を取り巻く環境は大きな転換期を迎えており、各大学ともこの競争的環境のなかで勝ち抜くため、教育研究の基盤を強化・維持し経営の安定を図るとともに、受験者・入学者の確保や多様化する学生への対応などに追われています。

このような状況のなか本学は、教学面では自己点検・評価を進めるとともに、教育・研究の特色化及び個性化に取り組み、さらには教育・研究活動等の積極的情報開示、魅力ある教育内容への改善のための組織的な取り組みを行い、経営管理面では、財務内容の段階的改善に取り組みつつ、教育・研究環境の整備及び教育・研究設備のより一層の充実を図ってまいりました。

### 重点事業

#### ・CEC（キャリアエデュケーションセンター）開設

CEC（キャリアエデュケーションセンター）は、これまでの学部・学科とは別に人文系大学による進路（就職）に係るキャリア教育の促進を目的として、学生のキャリア形成や将来設計を支援するための教育センターとして開設されました。

開設1年目にあたる平成17年度では1年生を対象にⅢ類科目の単位認定講座として「キャリアデザインゼミナール」が開講されました。特に、入学時から将来のキャリアデザインに係る基礎的な授業として50人・1クラス体制を原則として月曜～金曜に1限～2限程度開講した結果、年間505名という予想以上の受講者が集まりました。講義の前後には授業担当講師によるキャリアコンサルタントを開催し個別でのキャリアデザイン等についての相談に対応しました。また、キャリア教育関係の講座受講等に関する相談等には学習コンサルタントが対応しました。

一方、CECキャリア教育講座として年間約100講座を開講した「TAP講座」でも、2,512名という、当初の予想以上に受講者が集まりました。通常開講科目以外の就職に直結・連結する多種多様の講座開設が好評の要因だと思われます。

#### ・NCC（ネクスト・コミュニティ・コース）新設

NCC（ネクスト・コミュニティ・コース）では、人間学部の学科・専攻を横断的にとらえ、仏教学科に「NCC仏教」、社会福祉学専攻に「NCC福祉」、臨床心理学専攻に「NCC心理」、人間科学科に「NCC教育」をそれぞれ新設し、それらを総合化するなかで、

- ・人と社会に関連する諸分野について、知的好奇心を保証できる教育研究を展開する。
- ・フィールドを地域や街さらには各分野のコミュニティに置き、人間とは何かを踏まえた研究

調査や学習・実習を行う。

- ・大学と地域が一体となって連携し、新しい街のあり方を提案するために、社会貢献等の積極的な活動を教育の中に位置付ける。
- ・実務能力を養う。情報力や企画力、想像力などを養い、総合的なマネジメント能力を身につける。
- ・卒業後は、高度な知識と実践力を持ち、社会で即戦力となれる人材を育成する。

という、教育目標を掲げています。

平成17年度はNCC仏教に14名、NCC福祉に33名、NCC心理に7名、NCC教育に36名の登録があり、NCC共通科目としては「NCC基礎論Ⅰ」や「共生社会論」の他4講座が開講されました。

#### その他の主な事業

- ・履修要項のデジタル化
- ・科学研究費補助金・学術振興資金（SPD/PD/CD）などに対応した事務体制の整備
- ・補習・補完教育の導入
- ・教員FD研修（パワーポイント講習会）の実施
- ・別科（日本語専修）の募集停止
- ・イギリス ロンドン大学東洋アフリカ研究所（SOAS）、韓国 金剛大学校との学術交流協定締結
- ・個人情報保護法の施行による徹底した学生の個人情報管理
- ・業界別土曜プロジェクト開講（業界別対策講座）
- ・企業ニーズ調査の実施
- ・教員履歴業績管理システム導入
- ・共同通信PRワイヤーによる広報（全国のメディアにニュースソースを配信）
- ・広報誌「鴨台」のリニューアル
- ・種智院大学との学術交流協定締結
- ・創立80周年記念事業「心の笙フォーラム」開催（於 栃木県）
- ・入試アドバイザー（事務局職員の相互協力）による東京都城北三区（板橋、北、豊島）中学・高校訪問及び栃木県高校訪問
- ・将来計画策定や今後の改革に資するための大学満足度調査の実施
- ・図書館の開館時間延長
- ・同窓会ホームカミングデイ開催
- ・労働関係法令改正に伴う関係規程の改正
- ・諸施設長期改修計画による1号館（本部棟）の外壁・屋上改修工事
- ・3号館（教室棟）のエレベーター（11人乗り車椅子対応）新設工事
- ・3号館（教室棟）地下のアスベスト除去工事
- ・8号館（礼拝堂）の音響映像設備入替工事及び防災倉庫設置
- ・喫煙所屋根設置工事（1・5号館脇）
- ・引当特定預金・資産を主とした効率的な資金運用
- ・父母控室への入学式・学位授与式中継（仮設カフェテリア、10号館カフェテリア）

## 2. 財務の概要

### (1) 資金収支計算書

資金収支計算書は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応する、全ての収入・支出の内容を明らかにし、且つ支払資金の収入・支出の顛末を明らかにするものであります。

資金収入と資金支出の差額である次年度繰越支払資金は、38億2,054万7,517円となり予算を4億5,824万4,411円上回りました。

これは主として、収入面では、国庫補助金及び前受金が見込みを上回り、支出面で主要項目である人件費、教育研究経費、管理経費がいずれも予算を下回ったことによるものであります。

次に、主な科目について説明します。

#### イ) 資金収入

学生生徒等納付金は、42億4,959万1,600円となり、実質の学生数は平成17年5月1日現在で4,925名（前年度比△167名）となっております。

手数料収入は、1億5,712万6,030円となり、入学検定料収入が主なものであり、志願者数は延べ6,986名（前年度比△1,568名）となりました。

寄付金収入は、2億6,499万3,000円となり、一般寄付金のうち新入生寄付金は2,848万円にて、これは前年度を891万円下回っています。

補助金収入は、3億1,406万5,135円となり、その内国庫補助金は、

|              |                                 |
|--------------|---------------------------------|
| 一般補助         | 2億494万6,000円（前年度比△1,133万円）      |
| 特別補助（事業団執行分） | 3,943万2,000円（前年度比△447万5,000円）   |
| 〃（文科省執行分）    | 6,278万7,000円（前年度比+1,010万7,000円） |
| 留学生補助        | 182万7,000円（前年度比△61万5,000円）      |

合計3億899万2,000円（前年度比△631万3,000円）となっております。

#### ロ) 資金支出

人件費支出は、24億5,473万6,746円となりました。

平成17年度の専任教員数は、教授71名、助教授33名、専任講師9名、計113名  
これは、前年度比では3名の減少となっております。

平成17年度の専任職員数は、59名にて前年度比では4名の減少となっております。

教育研究経費支出は、10億6,405万7,960円となりました。教育研究活動に必要な消耗品費、光熱水費、印刷製本費、学生諸費、研究費、賃借料、委託費等が主な支出であります。

学生募集経費、学校全般に係る経費、法人の運営に必要な諸経費である管理経費支出は、4億4,824万9,668円となりました。

借入金等返済支出1億円は、図書館棟建設に際し銀行から借り入れた借入金（利率1.875%）の返済にて、本件後借入残高は、3億5,000万円となっております。

施設関係支出は、2,093万9,282円となりました。3号館（教室棟）エレベーター設置工事費が主なものです。

設備関係支出は、1億5,292万375円となりました。10号館の全教室AVシステム設備及び図書等の購入が主なものであります。

資産運用支出の内、積上げの主なものとして、大学整備費引当特定資産（社債）へ4億円、退職給与引当特定資産（社債）へ1億円、同じく定期預金から特定資産（社債）へシフト1億円となっております。

高柳奨学基金についても定期預金から特定資産（社債）へシフト1億円を行い、今年度の社債への運用合計は8億円となりました。

(単位：円)

| 収入の部                |                       |                       |                       |
|---------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 科目                  | 予算                    | 決算                    | 差異                    |
| <b>学生生徒等納付金収入</b>   | <b>4,248,522,000</b>  | <b>4,249,591,600</b>  | <b>△1,069,600</b>     |
| 授業料収入               | 3,334,427,000         | 3,349,882,000         | △15,455,000           |
| 入学金収入               | 225,250,000           | 225,070,000           | 180,000               |
| 実験実習料収入             | 17,910,000            | 17,107,600            | 802,400               |
| 施設設備資金収入            | 610,925,000           | 610,725,000           | 200,000               |
| 論文指導料収入             | 6,800,000             | 3,350,000             | 3,450,000             |
| 特別講座料収入             | 23,210,000            | 18,905,000            | 4,305,000             |
| その他の納付金収入           | 30,000,000            | 24,552,000            | 5,448,000             |
| <b>手数料収入</b>        | <b>163,805,000</b>    | <b>157,126,030</b>    | <b>6,678,970</b>      |
| 入学検定料収入             | 150,000,000           | 148,630,000           | 1,370,000             |
| 試験料収入               | 5,905,000             | 702,000               | 5,203,000             |
| 証明手数料収入             | 3,000,000             | 2,947,950             | 52,050                |
| 大学入試センター試験実施手数料収入   | 3,900,000             | 3,994,680             | △94,680               |
| その他の手数料収入           | 1,000,000             | 851,400               | 148,600               |
| <b>寄付金収入</b>        | <b>261,880,000</b>    | <b>264,993,000</b>    | <b>△3,113,000</b>     |
| 特別寄付金収入             | 60,000,000            | 76,513,000            | △16,513,000           |
| 一般寄付金収入             | 187,880,000           | 188,480,000           | △600,000              |
| その他の寄付金収入           | 14,000,000            | 0                     | 14,000,000            |
| <b>補助金収入</b>        | <b>282,364,135</b>    | <b>314,065,135</b>    | <b>△31,701,000</b>    |
| 国庫補助金収入             | 280,000,000           | 308,992,000           | △28,992,000           |
| 地方公共団体補助金収入         | 364,135               | 364,135               | 0                     |
| 学術研究振興資金収入          | 2,000,000             | 1,060,000             | 940,000               |
| その他の補助金収入           | 0                     | 3,649,000             | △3,649,000            |
| <b>資産運用収入</b>       | <b>13,400,000</b>     | <b>7,625,937</b>      | <b>5,774,063</b>      |
| 受取利息・配当金収入          | 7,000,000             | 7,617,437             | △617,437              |
| 施設設備利用料収入           | 5,400,000             | 8,500                 | 5,391,500             |
| その他の資産運用収入          | 1,000,000             | 0                     | 1,000,000             |
| <b>事業収入</b>         | <b>7,000,000</b>      | <b>10,883,051</b>     | <b>△3,883,051</b>     |
| 補助活動収入              | 5,000,000             | 6,671,879             | △1,671,879            |
| その他の事業収入            | 2,000,000             | 4,211,172             | △2,211,172            |
| <b>雑収入</b>          | <b>90,900,000</b>     | <b>86,589,992</b>     | <b>4,310,008</b>      |
| 私立大学退職金財団交付金収入      | 83,900,000            | 78,898,610            | 5,001,390             |
| 入学案内頒布収入            | 2,000,000             | 180,013               | 1,819,987             |
| その他の雑収入             | 5,000,000             | 7,511,369             | △2,511,369            |
| <b>前受金収入</b>        | <b>901,200,000</b>    | <b>1,055,522,500</b>  | <b>△154,322,500</b>   |
| 授業料前受金収入            | 500,000,000           | 612,362,500           | △112,362,500          |
| 入学金前受金収入            | 200,000,000           | 218,360,000           | △18,360,000           |
| 施設設備資金前受金収入         | 200,000,000           | 223,900,000           | △23,900,000           |
| 実験実習料前受金収入          | 1,200,000             | 900,000               | 300,000               |
| <b>その他の収入</b>       | <b>662,224,191</b>    | <b>2,250,262,331</b>  | <b>△1,588,038,140</b> |
| 退職給与引当特定預金からの繰入収入   | 192,000,000           | 715,412,290           | △523,412,290          |
| 退職給与引当特定資産からの繰入収入   | 0                     | 200,000,000           | △200,000,000          |
| 留学費引当特定預金からの繰入収入    | 0                     | 12,000,000            | △12,000,000           |
| 大学整備費引当特定預金からの繰入収入  | 31,000,000            | 628,592,282           | △597,592,282          |
| 大学整備費引当特定資産からの繰入収入  | 0                     | 200,000,000           | △200,000,000          |
| 高柳奨学基金引当特定預金からの繰入収入 | 206,800,000           | 205,271,953           | 1,528,047             |
| 第3号基本金特定資産からの繰入収入   | 0                     | 87,600,000            | △87,600,000           |
| 前期末未収入金収入           | 127,924,191           | 127,924,191           | 0                     |
| 預り金受入収入             | 100,000,000           | 68,905,042            | 31,094,958            |
| 立替金戻入収入             | 4,500,000             | 4,556,573             | △56,573               |
| <b>資金収入調整勘定</b>     | <b>△1,151,909,500</b> | <b>△1,158,603,602</b> | <b>6,694,102</b>      |
| 期末未収入金              | △70,000,000           | △76,694,102           | 6,694,102             |
| 前期末前受金              | △1,081,909,500        | △1,081,909,500        | 0                     |
| <b>前年度繰越支払資金</b>    | <b>3,750,168,929</b>  | <b>3,750,168,929</b>  |                       |
| <b>収入の部合計</b>       | <b>9,229,554,755</b>  | <b>10,988,224,903</b> | <b>△1,758,670,148</b> |

(単位：円)

| 支出の部             |                      |                      |                       |
|------------------|----------------------|----------------------|-----------------------|
| 科目               | 予算                   | 決算                   | 差異                    |
| <b>人件費支出</b>     | <b>2,566,326,300</b> | <b>2,454,736,746</b> | <b>111,589,554</b>    |
| 教員人件費支出          | 1,576,561,000        | 1,540,375,264        | 36,185,736            |
| 職員人件費支出          | 850,775,300          | 780,011,192          | 70,764,108            |
| 役員報酬支出           | 30,040,000           | 30,040,000           | 0                     |
| 退職金支出            | 108,950,000          | 104,310,290          | 4,639,710             |
| <b>教育研究経費支出</b>  | <b>1,171,825,884</b> | <b>1,064,057,960</b> | <b>107,767,924</b>    |
| 消耗品費支出           | 54,241,250           | 48,420,168           | 5,821,082             |
| 光熱水費支出           | 97,270,000           | 88,417,001           | 8,852,999             |
| 旅費交通費支出          | 27,441,150           | 18,796,881           | 8,644,269             |
| 奨学費支出            | 45,465,000           | 44,690,000           | 775,000               |
| 通信費支出            | 18,118,280           | 12,930,970           | 5,187,310             |
| 印刷製本費支出          | 122,852,585          | 108,302,566          | 14,550,019            |
| 修繕費支出            | 106,618,468          | 103,928,077          | 2,690,391             |
| 厚生費支出            | 2,146,000            | 1,224,280            | 921,720               |
| 留学費支出            | 5,510,895            | 4,971,748            | 539,147               |
| 学生諸費支出           | 100,185,000          | 96,444,346           | 3,740,654             |
| 研究費支出            | 127,462,493          | 105,463,922          | 21,998,571            |
| 実験実習費支出          | 5,273,554            | 4,200,244            | 1,073,310             |
| 手数料支出            | 25,638,600           | 21,770,643           | 3,867,957             |
| 会議費支出            | 1,590,000            | 475,860              | 1,114,140             |
| 公租公課支出           | 191,000              | 84,200               | 106,800               |
| 損害保険料支出          | 10,986,000           | 9,600,838            | 1,385,162             |
| 賃借料支出            | 70,809,644           | 69,795,072           | 1,014,572             |
| 委託費支出            | 343,535,965          | 319,693,522          | 23,842,443            |
| 雑費支出             | 6,490,000            | 4,847,622            | 1,642,378             |
| <b>管理経費支出</b>    | <b>503,862,024</b>   | <b>448,249,668</b>   | <b>55,612,356</b>     |
| 消耗品費支出           | 11,578,720           | 8,099,734            | 3,478,986             |
| 光熱水費支出           | 11,900,000           | 10,280,797           | 1,619,203             |
| 旅費交通費支出          | 17,079,000           | 10,608,914           | 6,470,086             |
| 通信費支出            | 9,854,100            | 6,108,974            | 3,745,126             |
| 印刷製本費支出          | 46,543,015           | 41,970,985           | 4,572,030             |
| 修繕費支出            | 32,470,101           | 30,531,718           | 1,938,383             |
| 厚生費支出            | 12,110,000           | 9,042,929            | 3,067,071             |
| 諸会費支出            | 4,911,660            | 4,482,407            | 429,253               |
| 会議費支出            | 1,010,000            | 178,758              | 831,242               |
| 渉外費支出            | 21,590,360           | 14,541,388           | 7,048,972             |
| 公租公課支出           | 1,360,000            | 632,000              | 728,000               |
| 広告費支出            | 95,838,750           | 95,560,445           | 278,305               |
| 損害保険料支出          | 7,228,500            | 6,292,858            | 935,642               |
| 賃借料支出            | 7,409,652            | 7,394,332            | 15,320                |
| 委託費支出            | 201,052,135          | 188,675,048          | 12,377,087            |
| 寄付金支出            | 4,000,000            | 4,000,000            | 0                     |
| 雑費支出             | 17,926,031           | 9,848,381            | 8,077,650             |
| <b>借入金等利息支出</b>  | <b>7,980,000</b>     | <b>7,970,034</b>     | <b>9,966</b>          |
| 借入金利息支出          | 7,980,000            | 7,970,034            | 9,966                 |
| <b>借入金等返済支出</b>  | <b>100,000,000</b>   | <b>100,000,000</b>   | <b>0</b>              |
| 借入金返済支出          | 100,000,000          | 100,000,000          | 0                     |
| <b>施設関係支出</b>    | <b>30,939,282</b>    | <b>20,939,282</b>    | <b>10,000,000</b>     |
| 建物支出             | 19,742,282           | 19,742,282           | 0                     |
| 構築物支出            | 1,197,000            | 1,197,000            | 0                     |
| 建設仮勘定支出          | 10,000,000           | 0                    | 10,000,000            |
| <b>設備関係支出</b>    | <b>147,468,056</b>   | <b>152,920,375</b>   | <b>△5,452,319</b>     |
| 教育研究用機器備品支出      | 43,167,186           | 49,926,779           | △6,759,593            |
| その他の機器備品支出       | 4,000,870            | 2,999,075            | 1,001,795             |
| 図書支出             | 100,300,000          | 99,994,521           | 305,479               |
| <b>資産運用支出</b>    | <b>949,200,151</b>   | <b>2,569,937,903</b> | <b>△1,620,737,752</b> |
| 投資有価証券購入支出       | 5,200,000            | 5,200,000            | 0                     |
| 退職給与引当特定預金への繰入支出 | 90,000,000           | 616,027,990          | △526,027,990          |
| 退職給与引当特定資産への繰入支出 | 200,000,000          | 399,388,000          | △199,388,000          |
| 留学費引当特定預金への繰入支出  | 2,000,000            | 14,000,400           | △12,000,400           |

(単位：円)

| 支出の部                |                      |                       |                       |
|---------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 科目                  | 予算                   | 決算                    | 差異                    |
| 校地等取得事業引当特定預金への繰入支出 | 151                  | 299                   | △148                  |
| 大学整備費引当特定預金への繰入支出   | 30,000,000           | 629,373,000           | △599,373,000          |
| 大学整備費引当特定資産への繰入支出   | 400,000,000          | 598,455,000           | △198,455,000          |
| 仏教学奨学基金引当特定預金への繰入支出 | 2,000,000            | 0                     | 2,000,000             |
| 高柳奨学基金引当特定預金への繰入支出  | 0                    | 29,814                | △29,814               |
| 高柳奨学基金引当資産への繰入支出    | 200,000,000          | 199,850,000           | 150,000               |
| 第3号基本基金引当資産への繰入支出   | 20,000,000           | 107,613,400           | △87,613,400           |
| <b>その他の支出</b>       | <b>542,518,035</b>   | <b>549,938,240</b>    | <b>△7,420,205</b>     |
| 前期末未払金支払支出          | 469,518,035          | 469,518,035           | 0                     |
| 預り金支払支出             | 50,000,000           | 62,038,272            | △12,038,272           |
| 前払金支払支出             | 20,000,000           | 13,994,946            | 6,005,054             |
| 立替金支払支出             | 3,000,000            | 4,386,987             | △1,386,987            |
| <b>[予備費]</b>        | <b>60,000,000</b>    |                       | <b>60,000,000</b>     |
| <b>資金支出調整勘定</b>     | <b>△212,868,083</b>  | <b>△201,072,822</b>   | <b>△11,795,261</b>    |
| 期末未払金               | △200,000,000         | △188,204,739          | △11,795,261           |
| 前期末前払金              | △12,868,083          | △12,868,083           | 0                     |
| <b>次年度繰越支払資金</b>    | <b>3,362,303,106</b> | <b>3,820,547,517</b>  | <b>△458,244,411</b>   |
| <b>支出の部合計</b>       | <b>9,229,554,755</b> | <b>10,988,224,903</b> | <b>△1,758,670,148</b> |

(2) 消費収支計算書

消費収支計算書は、当該会計年度における消費収支の均衡状態とその内容を明らかにし、学校法人の経営状態が健全であるかどうかを示すもので、計算目的に違いはありますが、いわば企業会計の損益計算書にあたるものであります。

帰属収入は、学生生徒等納付金、手数料、寄付金、補助金、資産運用収入、事業収入及び雑収入の法人に帰属する負債とならない収入で資金収入の当該科目と同額であります。

帰属収入50億9,983万5,365円から基本金組入額を控除した消費支出に充当することができる消費収入は45億5,235万2,091円となり、予算に対し9,248万956円の増となりました。

消費支出は、教職員の人件費、教育研究活動及び法人の運営に必要な諸経費で、43億8,283万584円となり、予算を下回りましたので、平成17年度決算における帰属収支差額は7億1,700万4,781円、消費収支差額は1億6,952万1,507円の収入超過となりました。

次に、消費収支計算書における主要諸指標について報告いたします。

- 1) 学生生徒等納付金比率（低い値が良い） 83.3%  
大学平均（平成16年度 除医歯505校） 74.4%
- 2) 人件費比率（低い値が良い） 47.5%  
大学平均（平成16年度 除医歯505校） 52.2%
- 3) 教育研究費比率（高い値が良い） 28.6%  
大学平均（平成16年度 除医歯505校） 28.3%
- 4) 管理経費比率（低い値が良い） 9.7%  
大学平均（平成16年度 除医歯505校） 8.5%

（単位：円）

| 消費収入の部          |                      |                      |                    |
|-----------------|----------------------|----------------------|--------------------|
| 科目              | 予算                   | 決算                   | 差異                 |
| <b>学生生徒等納付金</b> | <b>4,248,522,000</b> | <b>4,249,591,600</b> | <b>△1,069,600</b>  |
| 授業料             | 3,334,427,000        | 3,349,882,000        | △15,455,000        |
| 入学金             | 225,250,000          | 225,070,000          | 180,000            |
| 実験実習料           | 17,910,000           | 17,107,600           | 802,400            |
| 施設設備資金          | 610,925,000          | 610,725,000          | 200,000            |
| 論文指導料           | 6,800,000            | 3,350,000            | 3,450,000          |
| 特別講座料           | 23,210,000           | 18,905,000           | 4,305,000          |
| その他の納付金         | 30,000,000           | 24,552,000           | 5,448,000          |
| <b>手数料</b>      | <b>163,805,000</b>   | <b>157,126,030</b>   | <b>6,678,970</b>   |
| 入学検定料           | 150,000,000          | 148,630,000          | 1,370,000          |
| 試験料             | 5,905,000            | 702,000              | 5,203,000          |
| 証明手数料           | 3,000,000            | 2,947,950            | 52,050             |
| 大学入試センター試験実施手数料 | 3,900,000            | 3,994,680            | △94,680            |
| その他の手数料         | 1,000,000            | 851,400              | 148,600            |
| <b>寄付金</b>      | <b>261,880,000</b>   | <b>273,953,620</b>   | <b>△12,073,620</b> |
| 特別寄付金           | 60,000,000           | 76,513,000           | △16,513,000        |
| 一般寄付金           | 187,880,000          | 188,480,000          | △600,000           |
| その他の寄付金         | 14,000,000           | 0                    | 14,000,000         |
| 現物寄付金           | 0                    | 8,960,620            | △8,960,620         |
| <b>補助金</b>      | <b>282,364,135</b>   | <b>314,065,135</b>   | <b>△31,701,000</b> |
| 国庫補助金           | 280,000,000          | 308,992,000          | △28,992,000        |
| 地方公共団体補助金       | 364,135              | 364,135              | 0                  |
| 学術研究振興資金        | 2,000,000            | 1,060,000            | 940,000            |
| その他の補助金         | 0                    | 3,649,000            | △3,649,000         |
| <b>資産運用収入</b>   | <b>13,400,000</b>    | <b>7,625,937</b>     | <b>5,774,063</b>   |
| 受取利息・配当金        | 7,000,000            | 7,617,437            | △617,437           |
| 施設設備利用料         | 5,400,000            | 8,500                | 5,391,500          |
| その他の資産運用収入      | 1,000,000            | 0                    | 1,000,000          |
| <b>事業収入</b>     | <b>7,000,000</b>     | <b>10,883,051</b>    | <b>△3,883,051</b>  |
| 補助活動収入          | 5,000,000            | 6,671,879            | △1,671,879         |
| その他の事業収入        | 2,000,000            | 4,211,172            | △2,211,172         |
| <b>雑収入</b>      | <b>90,900,000</b>    | <b>86,589,992</b>    | <b>4,310,008</b>   |
| 私立大学退職金財団交付金    | 83,900,000           | 78,898,610           | 5,001,390          |
| 入学案内頒布収入        | 2,000,000            | 180,013              | 1,819,987          |
| その他の雑収入         | 5,000,000            | 7,511,369            | △2,511,369         |
| <b>帰属収入合計</b>   | <b>5,067,871,135</b> | <b>5,099,835,365</b> | <b>△31,964,230</b> |
| <b>基本金組入額合計</b> | <b>△608,000,000</b>  | <b>△547,483,274</b>  | <b>△60,516,726</b> |
| <b>消費収入の部合計</b> | <b>4,459,871,135</b> | <b>4,552,352,091</b> | <b>△92,480,956</b> |

(単位：円)

| 消費支出の部          |                      |                      |                    |
|-----------------|----------------------|----------------------|--------------------|
| 科目              | 予算                   | 決算                   | 差異                 |
| <b>人件費</b>      | <b>2,541,676,300</b> | <b>2,423,179,870</b> | <b>118,496,430</b> |
| 教員人件費           | 1,576,561,000        | 1,540,375,264        | 36,185,736         |
| 職員人件費           | 850,775,300          | 780,011,192          | 70,764,108         |
| 役員報酬            | 30,040,000           | 30,040,000           | 0                  |
| 退職金             | 17,300,000           | 12,516,000           | 4,784,000          |
| 退職給与引当金繰入額      | 67,000,000           | 60,237,414           | 6,762,586          |
| <b>教育研究経費</b>   | <b>1,582,825,884</b> | <b>1,456,134,991</b> | <b>126,690,893</b> |
| 消耗品費            | 54,241,250           | 48,420,168           | 5,821,082          |
| 光熱水費            | 97,270,000           | 88,417,001           | 8,852,999          |
| 旅費交通費           | 27,441,150           | 18,796,881           | 8,644,269          |
| 奨学費             | 45,465,000           | 44,690,000           | 775,000            |
| 減価償却額           | 411,000,000          | 400,397,264          | 10,602,736         |
| 通信費             | 18,118,280           | 12,930,970           | 5,187,310          |
| 印刷製本費           | 122,852,585          | 99,982,333           | 22,870,252         |
| 修繕費             | 106,618,468          | 103,928,077          | 2,690,391          |
| 厚生費             | 2,146,000            | 1,224,280            | 921,720            |
| 留学費             | 5,510,895            | 4,971,748            | 539,147            |
| 学生諸費            | 100,185,000          | 96,444,346           | 3,740,654          |
| 研究費             | 127,462,493          | 105,463,922          | 21,998,571         |
| 実験実習費           | 5,273,554            | 4,200,244            | 1,073,310          |
| 手数料             | 25,638,600           | 21,770,643           | 3,867,957          |
| 会議費             | 1,590,000            | 475,860              | 1,114,140          |
| 公租公課            | 191,000              | 84,200               | 106,800            |
| 損害保険料           | 10,986,000           | 9,600,838            | 1,385,162          |
| 賃借料             | 70,809,644           | 69,795,072           | 1,014,572          |
| 委託費             | 343,535,965          | 319,693,522          | 23,842,443         |
| 雑費              | 6,490,000            | 4,847,622            | 1,642,378          |
| <b>管理経費</b>     | <b>531,862,024</b>   | <b>492,564,279</b>   | <b>39,297,745</b>  |
| 消耗品費            | 11,578,720           | 8,099,734            | 3,478,986          |
| 光熱水費            | 11,900,000           | 10,280,797           | 1,619,203          |
| 旅費交通費           | 17,079,000           | 10,608,914           | 6,470,086          |
| 減価償却額           | 28,000,000           | 44,672,988           | △16,672,988        |
| 通信費             | 9,854,100            | 6,108,974            | 3,745,126          |
| 印刷製本費           | 46,543,015           | 41,970,985           | 4,572,030          |
| 修繕費             | 32,470,101           | 30,531,718           | 1,938,383          |
| 厚生費             | 12,110,000           | 9,042,929            | 3,067,071          |
| 諸会費             | 4,911,660            | 4,482,407            | 429,253            |
| 会議費             | 1,010,000            | 178,758              | 831,242            |
| 渉外費             | 21,590,360           | 14,155,267           | 7,435,093          |
| 公租公課            | 1,360,000            | 632,000              | 728,000            |
| 広告費             | 95,838,750           | 95,588,189           | 250,561            |
| 損害保険料           | 7,228,500            | 6,292,858            | 935,642            |
| 賃借料             | 7,409,652            | 7,394,332            | 15,320             |
| 委託費             | 201,052,135          | 188,675,048          | 12,377,087         |
| 寄付金             | 4,000,000            | 4,000,000            | 0                  |
| 雑費              | 17,926,031           | 9,848,381            | 8,077,650          |
| <b>借入金等利息</b>   | <b>7,980,000</b>     | <b>7,970,034</b>     | <b>9,966</b>       |
| 借入金利息           | 7,980,000            | 7,970,034            | 9,966              |
| <b>資産処分差額</b>   | <b>3,000,000</b>     | <b>2,981,410</b>     | <b>18,590</b>      |
| 固定資産処分差額        | 3,000,000            | 2,981,410            | 18,590             |
| [予備費]           | 60,000,000           |                      | 60,000,000         |
| <b>消費支出の部合計</b> | <b>4,727,344,208</b> | <b>4,382,830,584</b> | <b>344,513,624</b> |

|              |               |               |  |
|--------------|---------------|---------------|--|
| 当年度消費支出超過額   | 267,473,073   | 0             |  |
| 当年度消費収入超過額   | 0             | 169,521,507   |  |
| 前年度繰越消費支出超過額 | 1,401,508,594 | 1,401,508,594 |  |
| 翌年度繰越消費支出超過額 | 1,668,981,667 | 1,231,987,087 |  |

(3) 貸借対照表

有形固定資産は、図書購入を約1億900万円行いましたが、施設への投資が3号館のエレベーター設置工事約1,800万円、機器備品関係で10号館を主にAVシステム設置工事が約3,900万円のみであったため、減価償却を主に2億6,523万1,385円の減少となりました。

その他の固定資産は、引当特定資産への積上げ5億円を行ったこともあり5億2,106万1,378円の増加となりました。

流動資産は、繰越現預金を主に2,878万4,386円の増加となりました。

一方、負債の部で、借入金が増加したこと等もあり、正味資産は7億1,700万4,781円の増加となりました。

(単位：円)

| 資産の部            |                       |                       |                     |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|---------------------|
| 科目              | 本年度末                  | 前年度末                  | 増減                  |
| <b>固定資産</b>     | <b>15,772,154,761</b> | <b>15,516,324,768</b> | <b>255,829,993</b>  |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>12,221,122,062</b> | <b>12,486,353,447</b> | <b>△265,231,385</b> |
| 土地              | 1,673,473,267         | 1,673,473,267         | 0                   |
| 建物              | 7,392,702,784         | 7,768,114,622         | △375,411,838        |
| 構築物             | 137,744,332           | 150,084,247           | △12,339,915         |
| 教育研究用機器備品       | 269,324,992           | 255,700,911           | 13,624,081          |
| その他の機器備品        | 22,243,292            | 21,825,503            | 417,789             |
| 図書              | 2,724,095,575         | 2,615,140,434         | 108,955,141         |
| 車輛              | 1,537,820             | 2,014,463             | △476,643            |
| <b>その他の固定資産</b> | <b>3,551,032,699</b>  | <b>3,029,971,321</b>  | <b>521,061,378</b>  |
| 電話加入権           | 1,759,928             | 1,759,928             | 0                   |
| 退職給与引当特定預金      | 211,620,093           | 311,004,393           | △99,384,300         |
| 退職給与引当特定資産      | 699,388,000           | 500,000,000           | 199,388,000         |
| 留学費引当特定預金       | 58,574,210            | 56,573,810            | 2,000,400           |
| 校地等取得事業引当特定預金   | 1,523,998             | 1,523,699             | 299                 |
| 大学整備費引当特定預金     | 933,519,505           | 932,738,787           | 780,718             |
| 大学整備費引当特定資産     | 798,455,000           | 400,000,000           | 398,455,000         |
| 高柳奨学基金引当特定預金    | 45,825,236            | 251,067,375           | △205,242,139        |
| 高柳奨学基金引当特定資産    | 199,850,000           | 0                     | 199,850,000         |
| 第3号基本金引当資産      | 590,516,729           | 570,503,329           | 20,013,400          |
| 有価証券            | 10,000,000            | 4,800,000             | 5,200,000           |
| <b>流動資産</b>     | <b>3,944,345,718</b>  | <b>3,915,561,332</b>  | <b>28,784,386</b>   |
| 現金預金            | 3,820,547,517         | 3,750,168,929         | 70,378,588          |
| 未収入金            | 76,694,102            | 127,924,191           | △51,230,089         |
| 貯蔵品             | 28,722,166            | 20,043,556            | 8,678,610           |
| 前払金             | 13,994,946            | 12,868,083            | 1,126,863           |
| 立替金             | 4,386,987             | 4,556,573             | △169,586            |
| <b>資産の部合計</b>   | <b>19,716,500,479</b> | <b>19,431,886,100</b> | <b>284,614,379</b>  |

(単位：円)

| 負債の部          |                      |                      |                     |
|---------------|----------------------|----------------------|---------------------|
| 科目            | 本年度末                 | 前年度末                 | 増減                  |
| <b>固定負債</b>   | <b>1,480,675,031</b> | <b>1,612,231,907</b> | <b>△131,556,876</b> |
| 長期借入金         | 250,000,000          | 350,000,000          | △100,000,000        |
| 退職給与引当金       | 1,230,675,031        | 1,262,231,907        | △31,556,876         |
| <b>流動負債</b>   | <b>1,412,632,281</b> | <b>1,713,465,807</b> | <b>△300,833,526</b> |
| 短期借入金         | 100,000,000          | 100,000,000          | 0                   |
| 未払金           | 188,204,739          | 469,518,035          | △281,313,296        |
| 前受金           | 1,055,522,500        | 1,081,909,500        | △26,387,000         |
| 預り金           | 68,905,042           | 62,038,272           | 6,866,770           |
| <b>負債の部合計</b> | <b>2,893,307,312</b> | <b>3,325,697,714</b> | <b>△432,390,402</b> |

| 基本金の部          |                       |                       |                    |
|----------------|-----------------------|-----------------------|--------------------|
| 科目             | 本年度末                  | 前年度末                  | 増減                 |
| 第1号基本金         | 17,113,663,525        | 16,586,193,651        | 527,469,874        |
| 第3号基本金         | 590,516,729           | 570,503,329           | 20,013,400         |
| 第4号基本金         | 351,000,000           | 351,000,000           | 0                  |
| <b>基本金の部合計</b> | <b>18,055,180,254</b> | <b>17,507,696,980</b> | <b>547,483,274</b> |

| 消費収支差額の部          |                       |                       |                    |
|-------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------|
| 科目                | 本年度末                  | 前年度末                  | 増減                 |
| 翌年度繰越消費支出超過額      | 1,231,987,087         | 1,401,508,594         | △169,521,507       |
| <b>消費収支差額の部合計</b> | <b>△1,231,987,087</b> | <b>△1,401,508,594</b> | <b>169,521,507</b> |

| 科目                            | 本年度末                  | 前年度末                  | 増減                 |
|-------------------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------|
| <b>負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計</b> | <b>19,716,500,479</b> | <b>19,431,886,100</b> | <b>284,614,379</b> |

## 注記

## 1. 重要な会計方針

## (1) 引当金の計上基準

## 徴収不能引当金

未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

## 退職給与引当金

退職金の支給に備えるため、期末要支給額1,061,615,585円の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累計額と交付金の累計額との繰入調整額を加減した金額を計上している。

## (2) その他の重要な会計方針

## 有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法に基づく原価法である。

## 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法に基づく原価法である。

## 所有権移転外ファイナンス・リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

## 預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金に係る収入と支出は純額で表示している。

## 2. 重要な会計方針の変更等

## 会計処理及び表示方法の変更

「学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）」の改正に伴い、当会計年度から改正後の基準によっている。

この変更により、従来と同一の方法によった場合と比較して基本金組入額が11,288,056円減少し、当年度消費収入超過額が同額増加している。

## 3. 減価償却額の累計額の合計額

5,246,787,483円

## 4. 徴収不能引当金の合計額

0円

## 5. 担保に供されている資産の種類及び額は、次のとおりである。

土地

1,627,860,042円

建物（図書館）

2,046,173,471円

## 6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

356,573,488円

7. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 有価証券（引当特定資産）の時価情報

(単位：円)

| 種 類                | 当年度（平成18年3月31日） |                 |               |
|--------------------|-----------------|-----------------|---------------|
|                    | 貸借対照表計上額        | 時 価             | 差 額           |
| 時価が貸借対照表計上額を超えるもの  | 0               | 0               | 0             |
| （うち満期保有目的の債券）      | ( 0)            | ( 0)            | ( 0)          |
| 時価が貸借対照表計上額を超えないもの | 1,497,693,000   | 1,473,748,000   | △23,945,000   |
| （うち満期保有目的の債券）      | (1,497,693,000) | (1,473,748,000) | (△23,945,000) |
| 合 計                | 1,497,693,000   | 1,473,748,000   | △23,945,000   |
| （うち満期保有目的の債券）      | (1,497,693,000) | (1,473,748,000) | (△23,945,000) |

(2) 学校法人の出資による会社に係る事項

当学校法人の出資割合が総出資額の2分の1以上である会社の状況は次のとおりである。

- ① 名称及び事業内容 株式会社ティー・マップ 教育・研究に関する技術情報の仲介斡旋、施設賃貸、印刷出版販売他
- ② 資本の額 10,000,000円 200口
- ③ 学校法人の出資金額及び当該会社の総株式等に占める割合並びに当該株式等の入手日  
 学校法人の出資状況 10,000,000円 200口（総出資額に占める割合100%）  
 出資の状況 平成14年4月1日 4,800,000円 96口 平成17年4月1日 5,200,000円 104口
- ④ 当期中に学校法人が受け入れた配当及び寄付の金額並びに学校法人との資金、取引等は次のとおりである。

(単位：円)

|            |         |             |       |             |
|------------|---------|-------------|-------|-------------|
| 当該会社からの受入額 | 配当金     | 0           | 一般寄付金 | 10,000,000  |
|            | 人件費負担金  | 14,000,000  | 賃貸料   | 4,200,000   |
|            | 受取利息    | 0           | その他   | 1,449,974   |
|            | 光熱水費    | 2,230,200   | 合計    | 31,880,174  |
| 当該会社への支払額  | (教研)委託費 | 178,671,726 | 保険料   | 3,464,701   |
|            | (管理)委託費 | 82,668,528  | 研究消耗品 | 3,005,781   |
|            | 保守料     | 12,635,700  | その他   | 25,384,606  |
|            | 印刷費     | 4,969,125   | 合計    | 310,800,167 |

(単位：円)

|             | 期首残高       | 資金支出等      | 資金収入等      | 期末残高       |
|-------------|------------|------------|------------|------------|
| 当該会社への出資金等  | 4,800,000  | 5,200,000  | 0          | 10,000,000 |
| 当該会社への未払金   | 22,249,294 | 22,249,294 | 31,343,806 | 31,343,806 |
| 当該会社からの未収入金 | 12,692,013 | 4,020,938  | 12,692,013 | 4,020,938  |

- ⑤ 当該会社の債務に係る保証債務 学校法人は当該会社について債務保証を行っていない。

(3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リースは、次のとおりである。

| リース資産の種類  | リース料総額       | 未経過リース料期末残高  |
|-----------|--------------|--------------|
| 教育研究用機器備品 | 306,364,750円 | 139,488,368円 |
| その他の機器備品  | 26,481,660円  | 6,813,405円   |

(4) その他

校地借用について

当学校法人巢鴨校舎他22,227.56㎡のうち21,173.13㎡を建学以来、学校法人浄土宗教育資団より借り受けています。平成5年1月26日、平成15年10月11日（面積変更による）付土地使用貸借契約（期間20年）に基づき、無償にて借り受けています。

また、各契約同日付「覚書」により、高等教育機関として健全に経営されている限り、学校法人浄土宗教育資団は当該土地の返還は求めないとなっています。

## 平成 17 年度 事業報告書

---

発行日 平成 18 年 5 月 29 日

---

編集・発行 学校法人大正大学 総務部

〒170-8470 東京都豊島区西巢鴨 3-20-1

Tel: 03-3918-7311

Fax: 03-5394-3037

E-mail: [info@mail.tais.ac.jp](mailto:info@mail.tais.ac.jp)

---

印刷 宝印刷株式会社

---

